

～ 末丸賞 ～

略 歴



山田 浩司

昭和42年4月20日生
平成3年3月 大阪大学工学部醗酵工学科卒業
平成5年3月 大阪大学大学院工学研究科博士前期課程修了
平成5年4月 サンスター株式会社 研究員
平成9年3月 広島大学大学院理学研究科博士後期課程修了（理学博士）
平成9年4月 日本学術振興会博士研究員（PD）大阪大学産業科学研究所
平成11年4月 岡山大学大学院自然科学研究科・研究生
平成11年11月 岡山大学大学院自然科学研究科・非常勤講師
平成12年5月 岡山大学医学部助手（生化学講座）
平成13年4月 岡山大学大学院医歯学総合研究科・助手
平成15年10月～平成16年3月
文部科学省長期在外研究員（Yale University）
平成17年4月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科・助手
平成18年9月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科・講師
平成23年4月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科・准教授
現在に至る。

業績の要旨

現在の医学研究には、医学のみならず、さまざまな分野の考え方やアプローチ方法を取り入れることが不可欠である。医歯薬学総合研究科では、多様なバックグラウンドを持つ医学研究者を育てるために、医歯科学専攻修士課程を設置し、大学や社会に求められる人材を育成している。我々は、修士課程入学説明会、大学院FD、修士キャリア支援、修士課程募集ホームページの新規開設など、修士大学院生育成のためのさまざまな取組みを企画、実施してきた。

修士課程入学説明会は、学内外の進学希望学生を対象に本修士課程と研究内容の広報の機会として平成21年度から開始し、年2、3回の割合で開催している。大学院FDは、修士学生指導の経験が少ない医歯系教員を対象に、指導力向上を目的に平成23年より開始された。外部講師を招聘し、修士学生の就職、進学の現状、学生の就職活動を考慮した指導スケジュールとそれに対応した研究指導体制などをテーマに講習会を開催した。さらに、修士課程大学院生が将来を見据えたキャリア選択を出来るよう支援している。具体的には製薬企業による研究講演会及び職種別説明会を行っている。研究講演会は、企業内での研究開発に関する講演会であり、毎回60人を超える学生が聴講している。製薬企業のMR、開発、生産など、研究職以外の職種別説明会を行い、昨年度はのべ約150人の学生が参加した。

また、上記の活動を日本全国に向けて広報するために、修士課程募集ホームページを新規に開設した（<http://www.hsc.okayama-u.ac.jp/mdps/master/index.html>）。

以上は、受賞者が修士専攻委員会推進部会長として、他の推進委員、各研究室、教務グループ大学院係、キャリア開発センターと協力して企画、開催し、現在も継続的に実施してきた取組みである。これらが有機的に奏効することにより本大学院修士課程入学希望者の数と質が飛躍的に向上し、また修士学生の就職率、博士進学率向上にも貢献した。